

令和5年度 中山地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

中山地域ケアプラザが担当するエリアの新治中部地区、三保地区それぞれ地域の特性がありますが、どの地域においても共通とされるのが「つながり」のある町づくりです。新型コロナウイルス感染症対策を継続しつつ、人と人がつながるネットワークづくりとして、地域活動や地域行事の再開のお手伝いをします。抱えている地域課題や地域事情もそれぞれ異なることから、個別支援と地域支援の2つの側面が一体的に展開出来るよう、5職種間や関係機関とも連携を図り、総合的に地域づくりを進めていきます。特に認知症や障害の理解を地域で進めて行くにあたっては、企業や学校、地域団体との連携にも力を入れます。地域の方々と一緒に、住み慣れた地域で誰もが安心して、いつまでも健康で暮らし続けられる地域づくりを目指していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・家庭と学校以外にも地域で障害児・者、家族、地域ボランティアをつなげる場として「なないろほっとタイム」、「あおぞらヨガ」を継続して開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・金銭管理の不安や支援が必要な方は、生活状況を把握し、必要に応じてあんしんセンターや成年後見制度の利用につなげていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・自治会のイベント等へ積極的に参加し、地域住民の方へアプローチしてニーズなどの把握に努める。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・自主事業が事前予約の段階で満員になることが多く、気軽に参加できる集いの場がないため、新たに誰もが参加できる、つながりの場となるような事業を企画する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・企業・学校・地域活動団体に対し、認知症サポーター養成講座という形にこだわらず、認知症について普及啓発していけるようアプローチしていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・サービスBや地域の活動団体の情報を「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ」へ掲載し、活動の活性化と活動周知を進める。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

コロナが5類へ移行し各自治会でのイベント等が活発に行われるようになり、ケアプラザとしても積極的に参加させていただきました。ケアプラザの自主事業もライオン(株)や雪印(株)等企業との連携も行い、新たな事業を展開しました。どの事業もほぼ満員でした。成年後見制度の周知の講座も行き、より広く制度を利用していただけるといって今後も続けていきたいと思えます。認知症サポーター養成講座を小学校でやらせていただき、子どもたちを通じてそのご両親世代にも認知症についての普及啓発になればと思ひ、小学校の校長先生と相談しながら今後も毎年行っていきたいと考えています。一方で地域の高齢化を支える手段として利用できるサービスやシステムをより広く周知ができるような勉強会や研修会も実施しました。より多くの方が情報を得られるようにホームページ等も活用し創意工夫をこらしていきます。まだ再開できなかった地域の事業については、今後なるべく早く再開できるように、できることは支援させていただきます。

区からのコメント

活発化したイベントに積極的に足を運んで、直接やり取りされている事で、地域との関係がより深まっています。子供から高齢者まで幅広い対象者に対し、丁寧な情報収集と地域アセスメントがなされ、その結果把握された現状や課題に合わせた事業が展開されています。民間の力を活用して、住民の健康増進に向けて効果的に事業を実施されました。LINEによる発信の開始などICTを積極的に活用しケアプラザの周知に取り組んでいます。地域の要望に答える形で小学生に向けた認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の正しい理解を推進していただきました。その後の小学生の高齢者体験にもつながっています。日ごろからの地域の方との関係から普及啓発に繋がったと評価しています。次年度以降も地域ニーズに寄り添った事業が実施できるよう引き続き取り組みの検討・実施を期待しています。

令和5年度中山地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公共の施設として公正中立の立場は常に念頭において相談・依頼に当たる。居宅介護支援事業所や福祉用具サービス事業所を選定する際にも必ずご本人・ご家族のご意向優先で、決められない場合でも、いくつか選択肢を伝えられる限り自ら選んでいただく。	事故防止、個人情報保護等を行うため法人として決めているルールは愚直に守り、研修も年1回以上もしくはは機会あるごとに起こりうる事故の具体例を伝えて防止のための具体策を言語化して全体会議等で確認していく。
実績	公正中立に事業所選定ができるように、まずは必ずご本人ご家族のご意向を優先にして確認し、居宅介護支援事業所の選定実績は毎月確認し偏りがないようにしている。	事故防止、個人情報保護等の研修は年に1度事務所でを行い、法人としても年に1度以上行うようにしている。また事故防止研修は年に1度以上おこない、同時に起きてしまった事故ヒヤリハットに関しては再発防止策を考え全員にすぐに周知することを意識して行っている。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	区内の居宅介護支援事業所と連携しつつ、エリアの利用者に対し、自立支援を意識した介護予防サービスの提供を行えるようにしていく。	お客様の意向、環境を把握し、アセスメントの中から課題を明確にしてケアプランを作成する。状況の変化に伴い、その都度ご意向を確認して速やかに変更すべき点は変更していく。専門職としての助言も必要時には相手の状態を把握しながらしていく。また研修を重ねて資質向上に自ら取り組んでいく。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 実費負担なし	【その他料金】 基本的になし
職員体制	常勤5名 非常勤1名 ※非常勤1名R5年5月入職予定。	常勤3名 常勤兼務1名
契約者数	344	121

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	在宅生活が長く続けられるように、各種機能訓練を充実させお客さま、一人一人の生活が活性化するようなプログラムの提供を行う。	『楽しさ』の記憶が残るように、時間いっぱいお一人お一人のできることに合わせた活動を行う。また、介護者の介護負担軽減(レスパイトケア)のため、臨機応変な対応を心がける。	なし
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 35名	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額	
	【その他料金】 介護保険関係法令に基づく利用料金 ①昼食、おやつ代750円 ②キャンセル料600円 ③レクリエーションで行う内容によっては、希望者はその都度材料費実費	【その他料金】 介護保険関係法令に基づく利用料金 ①昼食、おやつ代750円 ②キャンセル料600円 ③レクリエーションで行う内容によっては、希望者はその都度材料費実費	【その他料金】
職員体制	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務4 看護師:非常勤兼務6 介護職員:常勤兼務22 常勤兼務4 機能訓練指導員:非常勤兼務6	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務5 看護師:非常勤兼務6 介護職員:非常勤10 常勤兼務5 機能訓練指導員:非常勤兼務6	
契約者数等	【延べ利用者数】7,395 【契約者数】84	【延べ利用者数】2,740 【契約者数】22	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「中山地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,759,054	44,000	21,803,054	21,803,054	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	332,350	△ 332,350	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	4,143,000		4,143,000		4,143,000	
収入合計	25,902,054	44,000	25,946,054	22,135,404	3,810,650	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,618,054	0	12,618,054	8,448,304	4,169,750	
本俸	12,618,054		12,618,054	7,048,443	5,569,611	
社会保険料			0	704,194	△ 704,194	
手当計			0	489,503	△ 489,503	
健康診断費			0	30,094	△ 30,094	
勤労者福祉共済掛金			0	6,006	△ 6,006	
退職給付引当金繰入額			0	166,876	△ 166,876	
その他			0	3,188	△ 3,188	
事務費	950,000	0	950,000	1,314,860	△ 364,860	
旅費			0	4,537	△ 4,537	
消耗品費	950,000		950,000	140,806	809,194	
会議開費			0	16,572	△ 16,572	
印刷製本費			0	82,631	△ 82,631	
通信費			0	266,889	△ 266,889	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,780	△ 21,780	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	0	0	
その他			0	21,780	△ 21,780	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	25,105	△ 25,105	
職員等研修費			0	185	△ 185	
振込手数料			0	0	0	
リース料			0	4,530	△ 4,530	
手数料			0	42,197	△ 42,197	
地域協力費			0	2,500	△ 2,500	
その他			0	707,128	△ 707,128	
事業費	1,700,000	0	1,700,000	500,633	1,199,367	
運営協議会経費			0	0	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,700,000		1,700,000	500,633	1,199,367	
その他			0	0	0	
管理費	10,160,000	0	10,160,000	11,187,461	△ 1,027,461	
光熱水費			0	9,131,135	△ 9,131,135	
清掃費	10,160,000		10,160,000	1,023,875	9,136,125	
機械警備費			0	63,088	△ 63,088	
設備保全費	0	0	0	669,549	△ 669,549	
空調衛生設備保守			0	458,190	△ 458,190	
消防設備保守			0	60,739	△ 60,739	
電気設備保守			0	38,236	△ 38,236	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	112,384	△ 112,384	
共益費			0	299,814	△ 299,814	
その他			0	0	0	
修繕費	474,000		474,000	220,065	253,935	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	44,000	△ 44,000	SNS広報事業費
支出合計	25,902,054	0	25,902,054	21,715,323	4,186,731	
差引	0	44,000	44,000	420,081	△ 376,081	

自主事業費 収入	0	0	0	332,350	△ 332,350
自主事業費 支出	1,700,000	0	1,700,000	500,633	1,199,367
自主事業 収支	△ 1,700,000	0	△ 1,700,000	△ 168,283	△ 1,531,717

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「中山地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括等>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	36,782,925		36,782,925	36,782,925	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0	0	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,868,500		5,868,500	5,868,500	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	2,000	△ 2,000	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			2,796,000	17,750	2,778,250	
雑入	0	0	0	17,000	△ 17,000	
印刷代				0	0	
自動販売機手数料				0	0	
その他				17,000	△ 17,000	
その他	2,796,000		2,796,000		2,796,000	
収入合計	45,601,425	0	45,601,425	42,842,175	2,759,250	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	39,095,425	0	39,095,425	37,011,475	2,083,950	
本俸	39,095,425		39,095,425	27,020,365	12,075,060	
社会保険料				5,063,121	△ 5,063,121	
手当計				3,941,768	△ 3,941,768	
健康診断費				38,528	△ 38,528	
勤労者福祉共済掛金				40,006	△ 40,006	
退職給付引当金繰入額				901,125	△ 901,125	
その他				6,562	△ 6,562	
事務費	858,720	0	858,720	1,327,286	△ 468,566	
旅費				27,766	△ 27,766	
消耗品費	858,720		858,720	68,958	789,762	
会議購入費				0	0	
印刷製本費				82,631	△ 82,631	
通信費				395,769	△ 395,769	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)				0	0	
その他				0	0	
備品購入費				0	0	
図書購入費				0	0	
施設賠償責任保険				25,105	△ 25,105	
職員等研修費				16,123	△ 16,123	
振込手数料				0	0	
リース料				8,094	△ 8,094	
手数料				35,347	△ 35,347	
地域協力費				2,500	△ 2,500	
その他				664,993	△ 664,993	
事業費	2,821,280	0	2,821,280	717,060	2,104,220	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	1,684,000		1,684,000	21,714	1,662,286	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	151,751	2,249	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【チームオレンジ】	0		0	0	0	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	353,280		353,280	39,595	313,685	
その他				0	0	
管理費	2,700,000	0	2,700,000	9,677,745	△ 6,977,745	
光熱水費				9,131,135	△ 9,131,135	
清掃費	2,700,000		2,700,000	272,169	2,427,831	
機械整備費				16,769	△ 16,769	
設備保全費	0	0	0	177,976	△ 177,976	
空調衛生設備保守				121,795	△ 121,795	
消防設備保守				16,144	△ 16,144	
電気設備保守				10,164	△ 10,164	
害虫駆除清掃保守				0	0	
駐車場設備保全費				0	0	
その他保全費				0	0	
共益費				29,873	△ 29,873	
その他				79,696	△ 79,696	
修繕費	126,000		126,000	58,492	67,508	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税				0	0	
消費税				0	0	
印紙税				0	0	
その他				0	0	
その他				0	0	
支出合計	45,601,425	0	45,601,425	48,792,058	△ 3,190,633	
差引	0	0	0	△ 5,949,883	5,949,883	

自主事業費 収入	0	0	0	19,750	△ 19,750
自主事業費 支出	2,191,280	0	2,191,280	213,060	1,978,220
自主事業 収支	△ 2,191,280	0	△ 2,191,280	△ 193,310	△ 1,997,970

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 中山地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:中山地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	18,315	20,073	-1,758	26,140	26,074	66	88,224	80,407	7,817	43,735	44,473	-738
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	18,315	20,073	-1,758	26,139	26,074	65	88,224	80,407	7,817	43,735	44,473	-738
支出	人件費			0	1,098	2,044	-946	17,533	16,821	712	69,899	70,359	-460	25,000	23,816	1,184
	事務費			0	14,476	14,862	-386	1,784	1,623	161	13,760	13,324	436	4,613	4,428	185
	事業費			0			0	25	29	-4	11,861	10,810	1,051	3,773	3,776	-3
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	15,574	16,906	-1,332	19,342	18,473	869	95,520	94,493	1,027	33,386	32,020	1,366
	収支 (A)-(B)	0	0	0	2,741	3,167	-426	6,797	7,601	-804	-7,296	-14,086	6,790	10,349	12,453	-2,104

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業</p> <p>3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3)</p> <p>6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1: 優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児</p> <p>4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者</p> <p>7: その他</p>
--	---	---

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ちやちやちや広場	平成17年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	おもちゃで遊べる場とし(コロナ禍はおもちゃ無し)、出入り自由で、親子で遊びながら過ごす場の提供。ボランティアや民生委員児童委員等の協力を得て、子育て経験者による育児アドバイスや読み聞かせなども実施。	3: 養育者及び乳幼児	5	・地域の親子向け事業 ・年12回、第1月曜日9:45～11:30	12	400
2	あおぞらヨガ	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	基幹相談支援センターの対象者で、通所が億劫なためひきこもりになっている方の居場所作りとボランティアとして参加する地域住民が、一緒にヨガやお茶会を楽しみながら、障害を理解していく。	2: 障害児・者	5	・地域活動ホーム あおぞらと共催 ・隔月の第3土曜日に実施予定 ・ボランティアはヨガ講座受講者から募る	3	15
3	歌声ハーモニー	平成22年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	幅広い世代を対象とした歌プログラムを実施することで、地域住民同士の交流や世代間交流を行う。普段ケアプラザを利用されない方に参加してもらうことでケアプラザの役割等の周知を図る。また、懐かしいアコーディオンの演奏に合わせて、参加者全員で歌を歌うことで交流を図る。(コロナ禍はハミング)	5: 地域	1	・地域住民どなたでも参加可能 ・年12回、第4水曜日13:30～15:30	12	415
4	土曜ヨガ	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	普段ケアプラザに関わる機会の少ない方にケアプラザを知ってもらいきっかけとしてのヨガ講座。日頃より利用率の低い土曜日の午後を活用し、参加者同士の交流、情報交換の場とする。男性、女性でクラスを分けることにより、参加しやすい雰囲気を作る。	5: 地域	1	・地域住民向け ・年24回(男性12回女性12回) 第1土曜日、第3土曜日16:00～17:00	21	373
5	元気ハツラツ体操	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	60歳以上を対象にしフレイルを予防、引きこもり高齢者に対し外出の機会、地域での仲間づくりを目的に行う。	1: 高齢者	5	・地域住民向け(60歳以上) ・年12回実施 毎月第1木曜日10:00～11:00 ・貸し部屋登録団体が講師	12	294
6	なないろほっとタイム	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子どもの発育・発達に不安や心配のある保護者の方が、「子どものこと」「自分のこと」を自由に話せることを目的とする。	2: 障害児・者	4	・0歳～就学前までの親子対象 ・小学生になつた子どもを持つ、先輩ママも相談相手として参加	9	117
7	珈琲たいむ定例会	令和2年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	珈琲を通して、地域活動やボランティア活動への参加機会に繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることが目的としている。	5: 地域	1	・地域住民向け ・月1回第1土曜日17時30分～ ・ボランティア活動の打ち合わせ ・コーヒーの淹れ方の練習など	11	52
8	ティーサロンなかやま定例会	令和2年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	紅茶を通して、地域活動やボランティア活動への参加機会に繋げている。また、様々なボランティア活動を通して、地域の取り組みや事業所などへの理解にも繋げることが目的としている。	5: 地域	1	・地域住民向け ・月1回程第2水曜日13時～ ・「あおぞらカフェ」の打ち合わせ、準備 ・ボランティア活動の打ち合わせ ・紅茶の淹れ方の練習	8	28
9	みどり子ども食堂	令和3年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	エリア内に初めてできた子ども食堂(EJ3)について、安定的な運営体制となるよう支援し、団体の活動が長期的に継続できる体制となることを目的とする。	4: 子ども・青少年	5	・0歳から中学生の子どもとその保護者対象 ・月2回程度の実施(月・木・土)	24	562
10	健康・ベリーダンス	令和元年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	ケアプラザの貸し部屋だけでなく、地域の居場所や事業所の貸し部屋を利用することにより、その存在の周知と、使い勝手を把握してもらい、今後の継続的な利用に繋げる。また、年齢制限を設けず、幅広い年齢層で知り合うきっかけを作り交流を図ってもらう。	5: 地域	7	・地域向け健康ダンス ・7月頃から毎月1回開催予定	9	61
11	介護予防普及啓発事業「GOGO健康！ライブ講座 中山地域ケアプラザ編」	平成31年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組み、地域の活動グループにつながるよう支援していく。	1: 高齢者		7月頃を予定とし、タンパク質の摂取、歩行能力の維持向上、咀嚼の重要性をテーマに中山地域ケアプラザ多目的ホールにて全3回の講座を開催。	3	48

■ 事業

- 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業
 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催(1と2) 5: 共催(1と3)
 6: 共催(2と3) 7: 共催(1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業
 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児
 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者
 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	介護予防事業 新治中部地区リハビリ教室 ぬくもり健康講座	令和2年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供するとともに、地域貢献を行う企業と直接繋げることで、高齢化によるグループの弱体化を防ぎ活性化を図る。	1: 高齢者		5/23に企業と連携し、腸内細菌についての講座を開催予定	1	11
14	男性介護者交流会 おとこの介護	H25年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域における男性介護者への支援を行い、虐待につながるリスクをマネジメントしている。	5: 地域		参加者同士の交流会と介護及び調理に関する情報交換、ケアプラザからの情報提供。 年6回: 奇数月第2(土) 13:00-15:00	6	36
15	介護者教室・交流会	H11年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域で暮らす高齢者とその家族が、安心して暮らすことを目指す。地域の介護者に必要な介護の知識や技術を身につけてもらい、介護負担を軽減するとともに孤立を防止する。	5: 地域		介護に役立つ勉強会等 年3回(5月「排泄ケアとおむつの当て方」、10月、2月予定) 勉強会後に介護者同士の交流の場を設ける	3	44
16	エンディングノート 普及啓発事業	R1年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	自分らしい人生を選択し、最後まで自分らしく過ごせるようにエンディングノートの活用を目指し、普及啓発してゆく	5: 地域		エンディングノートの活用法や相続・遺言に関する講座、権利や財産を守る成年後見制度の説明会を実施(3月予定)	2	29
17	鴨居・中山エリア 特定事業所連絡会	R2年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	R2年度以前は、中山包括エリアのみ特定事業所連絡会を立ち上げ、エリアの特定事業所(居宅)の主任ケアマネジャーに参加してもらい、地域のケアマネジャーの育成に包括ともにかかわってもらい、地域に存在するひとりケアマネジャー事務所や小規模の事業所の支援にあたる。	6: 事業者		・6月、12月 特定事業所連絡会 R3年度研修内容 地域のケアマネジャーむけの研修会について コロナ禍でのケアマネジメントについて、他振り返り、次年度の計画	2	25
18	鴨居・中山エリア 事例検討会	R2年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	エリアのケアマネジャーからの要望を受けてインシデントを用いた事例検討会の開催。(R2年度以前は中山包括単独での開催)	6: 事業者		年1回(10月ごろ) 他者の事例に関しての考え方、見方を知ることで、自身のマネジメントの向上に役立てる。	1	23
19	なかやまエリア 出前勉強会	R2年度～	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍で集合研修の機会がなく、地域の居宅介護支援事業所に出向いての勉強会の開催。	6: 事業者		「自立支援のケアマネジメントとは」(仮)、「介護予防の基本のキ」、社会福祉士と協働で「高齢者虐待について」(仮)などを予定。	1	10
20	三保ミニデイ	平成21年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	毎月異なる介護予防や交流のプログラムを実施し、地域の高齢者の介護予防や交流による繋がりがつくりを目的に実施する。	1: 高齢者	5	・自治会館まで来られる概ね60歳以上の方 ・第2金曜日 13時30分～15時 ・体操、手芸、交流会など ・三保町自治会館	10	172
21	健康教育・出張講座 中山駅前ハイツ出張	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	オールフレイルが全身に及ぼす影響について知ると共に、口腔ケアの重要性について学ぶ	5: 地域		中山駅前ハイツの集いのメンバーを中心に、同団地集会所にてオールフレイル予防の講座を開催	1	11
22	健康教育・出張講座 三保ミニデイ出張 体操・ オールフレイル・脳トレ講座	平成21年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	フレイルとオールフレイルについての理解を深め、脳トレを取り入れながら楽しく学ぶ。	5: 地域		音楽療法士キートン高橋達太郎氏による、音楽を使った体操、楽器奏、脳トレ、息つきを意識したプログラムを実施する。 6月予定	1	21
23	四季の森公園の 自然を楽しもう!	令和4年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	自分たちの住んでいる緑区を代表する公園を知ることによって郷土愛を育てることを目的とする。また、コロナ禍の外出のきっかけづくりとする。エリア内の公園や団体との地域連携。	5: 地域	1	9月と3月頃開催予定。 緑区を代表する公園内をガイドの話を聞きながらウォーキングツアー。写真資料を用意してくれたりとわかりやすい内容で園内を1時間ほど歩く。	1	12

■ 事業

- 1: 地域活動交流事業
- 2: 地域包括支援センター運営事業
- 3: 生活支援体制整備事業
- 4: 共催 (1と2)
- 5: 共催 (1と3)
- 6: 共催 (2と3)
- 7: 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業
- 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者
- 2: 障害児・者
- 3: 養育者及び乳幼児
- 4: 子ども・青少年
- 5: 地域
- 6: 事業者
- 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
24	父親育児講座	令和元年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	父親が地域の講座に参加することで、地域やケアプラザを知るきっかけとする。父親同士の交流の場は少なく、この講座を仕事以外での地域の仲間づくりの場とする。母親の子どもと離れる時間の確保のため。	3: 養育者及び乳幼児	5	・11月頃開催予定。 ・NPO法人 全日本育児普及協会協力 ・子育ての初めの一歩&体を使った遊び ・絵本読み聞かせ&仕事と育児の両立方法。身近な場所で開催を楽しみながら、育児の第一歩をみんなと一緒に学ぶ。今後の育児を楽しむきっかけづくり。	2	13
25	ハーモニーみどりふれあいまつり	平成11年	7: 共催 (1と2と3)	1: 優先的に取り組み	・福祉啓発と共に、健康チェックや事業紹介といった企画をすることでケアプラザの機能周知を行う ・普段ケアプラザに来所されない多くの方々に、地域におけるケアプラザの役割及び必要性を認識してもらう	5: 地域	1	11月開催予定。 ・イベントを通して地域の方に地域ケアプラザの周知を行う ・地域の保健活動推進員、ヘルスメイト、企業と協働する ・複合館として館内の事業所と連携を図る ・コロナ禍でも感染対策を徹底することで「お祭り(事業)」が出来ることを伝え、地域に元気を与える	1	700
26	幼児安全法短期講習	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・子どもを大切に育てるために、幼児期に起こりやすい事故の予防とその手当などの知識と技術を学ぶ ・親が抱く育児不安の内容も変化しているなか、事故予防に焦点をあてた内容とし、育児不安を少しでも解消する	3: 養育者及び乳幼児	5	7月予定。緑区社協と共催事業。 ・親が抱く育児不安の内容も変化している中、事故予防及び事故時の対応について学び、不安の解消をするため	1	21
27	クリスマスコンサート	平成29年	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・ハーモニーみどりの事業連携 ・子どもから高齢者まで、あらゆる世代を対象に、コロナ禍でもクリスマスの雰囲気を楽しんでもらうことを目的とする	1: 高齢者	5	12月開催予定。 中山地区センターと共催。 ・コロナ禍でも感染対策を徹底しながら、多くの方に音楽を楽しんでもらう ・ハーモニーみどり利用者の多くに地域ケアプラザを知ってもらうため	0	0
31	健康体操とやさしいダンス	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・お正月明けに気軽に誰でも参加出来る、身体を動かす機会を設ける ・貸室団体の活動を知ってもらい、活動に興味を持ってもらう	1: 高齢者	5	1月、2月予定。 ・お正月明けに誰でも参加出来る内容で身体を動かす機会を設ける ・貸室団体の活動を知ってもらい、活動に興味を持ってもらうため	2	16
32	貸室団体説明会 & 交流会	平成15年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・貸室を利用するにあたっての注意事項及び福祉保健活動についての確認 ・活動団体同士の横のつながりづくり	7: その他	5	3月予定。 ・中山地域ケアプラザ 職員、スタッフ自己紹介・所長挨拶・貸室の説明・コロナ禍での変更点や注意、今後について・質疑応答・交流会・団体より自己紹介・団体一覧パネルについて・参加者のカードづくり	0	0
33	シニアボランティアポイント登録研修会	平成	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・65歳以上の横浜市民にシニアポイント制度の概要や活動の心構えを伝え、ボランティア活動のきっかけとする ・高齢者の「生きがいづくり」を促進する	1: 高齢者	5	3月予定。 ・シニアポイント制度の概要や活動の心構えを伝え、ボランティア活動のきっかけづくり ・コロナで自宅に閉じこもりだった方の外出のきっかけ	0	0
34	緑区コーディネーターハウス	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・コロナ禍でも地域活動交流コーディネーターが活動していることを伝える ・地域住民が各々で取り組んでいるSDGsの活動を、多くの方にも知ってもらう	5: 地域	7	2月頃に緑区役所1階で、区役所の来館者やCP来館者にCP周知を行う。	3	143
35	骨・カルシウム講座	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・高齢者の骨折の予防を目的とする ・転倒しても折れにくい、強い骨を作るための栄養について学ぶため ・コロナ禍での閉じこもりがちな高齢者に対し外出の機会を作るため	1: 高齢者	5	企業連携講座① 雪印乳の協力。 5月31日開催予定。	1	23
36	口腔ケア講座	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・高齢者の口腔内を清潔に保ち、感染の予防をはかることや、口腔機能の維持と向上をはかることを目的とする ・コロナ禍での閉じこもりがちな高齢者に対し外出の機会を作るため	1: 高齢者	5	企業連携講座② ライオン株式の協力。 6月15日開催予定。	1	23

■ 事業

- 1: 地域活動交流事業 2: 地域包括支援センター運営事業
 3: 生活支援体制整備事業 4: 共催 (1と2) 5: 共催 (1と3)
 6: 共催 (2と3) 7: 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1: 優先的に取り組みが求められる事業
 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1: 高齢者 2: 障害児・者 3: 養育者及び乳幼児
 4: 子ども・青少年 5: 地域 6: 事業者
 7: その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
37	おでかけ応援講座	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	・フレイル予防と尿漏れ原因、対策法、歩くを楽しむ ・コロナ禍での閉じこもりがちな高齢者に対し外出の機会を作るため	1: 高齢者		企業連携講座③ 5 花王グループ練の協力。 7月20日開催。	1	12
38	なかやま笑劇場(落語)	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍での閉じこもりがちな高齢者に対し外出の機会を作るため	1: 高齢者		5 9月頃 中山地区センター共催	1	70
39	地域の公園であそぼう	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	参加の子どもたちが、五感を使って自然を楽しむため	4: 子ども・青少年		3 9月20日 中山駅北第一公園で開催予定。 子育て拠点いっぽ共催。	1	25
40	認知症サポーター養成講座 三保地区住民むけ	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症に対する正しい知識及び認知症の方に対する正しい接し方について学ぶ	5: 地域		3 認知症サポーター養成講座の実施。 6月18日(日)三保グリーンハイツにて開催	1	19